

2021年度 ESD ティーチャープログラム 福岡会場 開催要項

1. 目的と内容

2015年に開催された国連持続可能な開発サミットにおいて「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択され、その中心が持続可能な開発目標（SDGs）である。日本においても、学習指導要領の前文に「持続可能な社会の創り手」の育成が明記されるなど、持続可能な社会づくりにおいて教育が担う役割には大きなものがある。本プログラムは、持続可能な社会の担い手を育成する教育であるESD（Education for Sustainable Development）を適切に指導できる教員に求められる資質・能力を明らかにし、その力量形成を目的に以下の内容で実施するものである。

（1）SDGsの理解促進、（2）ESDの学習理論、（3）優良実践事例の分析、（4）単元構想案の相互検討とESD学習指導案の作成、（5）ESD学習指導案の相互検討

5回の研修に参加し、毎回のミニレポートを作成すると共に、ESD学習指導案を作成した現職教員等には、奈良教育大学学長より、「ESDティーチャー」の認定証を授与する。

2. 主催 奈良教育大学・近畿ESDコンソーシアム

3. 対象 福岡市近隣のESDに関心のある教員等

4. 開催日時と研修内容・担当者

研修①（SDGsの理解促進）：6月12日（土）9時30分～11時（オンライン）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修②（ESDの学習理論）：6月12日（土）11時～12時30分（オンライン）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修③（優良実践事例の分析）：6月12日（土）13時30分～16時（オンライン）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

研修④（単元構想案の相互検討）7月24日（土）13時30分～16時（対面方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

前大牟田市教育長 安田昌則氏

研修⑤（ESD学習指導案の相互検討）：11月21日（日）13時～16時（対面方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

前大牟田市教育長 安田昌則氏

研修⑥（ESDカリキュラムマネジメントについて）：

10月20日（水）19時00～20時30分（オンライン）

担当者：東京大学大学院教育学研究科主幹研究員 及川幸彦氏

研修⑦（ESDカリキュラムの作成）：11月21日（日）10時～12時（対面方式）

担当者 奈良教育大学・大西浩明・中澤静男

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンラインで実施する。

5. 会場 研修④福岡市立田隈小学校ふれあいルーム
研修⑤・⑦福岡市立中央市民センター視聴覚室

6. 参加料：無料

7. 作成したE S D学習指導案の送付先

奈良教育大学教育研究支援課E S D事務担当：西田 k-soumu@nara-edu.ac.jp